



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2011. 3月号



今回の特別展では、湘南地域（大磯～平塚～姥島～江の島～三浦）と相模湾を中心として、湘南地域がかつて相模湾の深海からどのように生まれ、現在に至っているのかという湘南の誕生物語を、陸域と海域の資料から時代を辿って紹介します。近年、相模湾に潜航して得られた深海相模湾に関する映像や実物試料を、独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）の全面的なご協力のもとに公開します。相模湾が地質的・生物的に多様性に富む湾であること、相模湾と湘南地域がその生い立ちに密接なつながりがあることを理解していただけたいと思います。

■展示構成と主な展示内容

- I. 伊豆衝突帯としての湘南（伊豆弧の中の湘南の位置づけ）
- II. 深海・相模湾に潜る（相模湾広報航海の深海映像と試資料；相模湾海底地形図(4m大)・生物地質断面図(5m大)・相模湾鯨瞰図(5m大)・岩石と生物資料・ビデオ映像など）
- III. 丹沢海底火山の形成 [1700-100万年前]（湘南平の枕状溶岩など）
- IV. 丹沢の衝突と先相模トラフ [800-400万年前]（大磯・丹沢の鮮新世火成活動：丹沢深成岩・平塚の火山、大磯海岸や姥島の地層試料・三浦半島の岩石・化石など）
- V. 相模トラフの誕生と伊豆の衝突 [300-100万年前]（丹沢から湘南に飛来したガーネット火山灰・足柄層群の岩石と化石・沖ノ山堆列の岩石・相模湾深海標本など）
- VI. 第四紀火山の活動と大磯丘陵の隆起 [50-10万年前]（富士と箱根火山溶岩・初島や東伊豆単成火山の溶岩・初島沖や熱川沖溶岩・江ノ島の形成）
- VII. 現在の相模湾周辺（2万年前以降）（縄文期の相模平野・旧江線を示すヤッコカンザシ・海洋調査船による相模湾調査・初島深海ステーション・平塚沖総合実験タワーなど）

■関連行事

- ◇特別展展示解説と深海相模湾映像上演
3月19日(土) 13時～15時 参加自由
博物館特別展示室及び講堂 当館学芸員担当
- ◇サイエンスセミナー：「伊豆弧から生まれた湘南」
（湘南地球科学の会との共催）
3月27日(日) 13時～17時 参加自由 博物館講堂
 - ①「生物と地質の宝庫・相模湾
—KOOHOO航海で得られたもの」
海洋研究開発機構 特任上席研究員 藤岡換太郎氏
 - ②「丹沢・大磯地域の火山岩類のK-Ar年代とその意義」
当館主任学芸員 森 慎一
 - ③「丹沢衝突後の深成岩体の貫入」（仮題）
横浜国立大学教授 有馬 眞氏
 - ④「相模トラフの将来：房総三重点の研究から」
筑波大学名誉教授 小川勇二郎氏

博物館の年間会員制行事 平成23年度 会員募集

平塚市博物館では、いろいろなテーマで、さまざまな行事を行っています。1年を通して、学芸員とともに学び、調べ、考え、活動される多くの皆様方のご参加をお待ちしています。

応募締め切り：4月1日（金）

○天体観察会

さまざまな天体や天文現象を観察しながら、その観測方法を学びます。
 日 時：月1～2回土・日曜日
 午後と夜間
 募 集：30人（中学生以上）

○水辺の楽校生きもの調べの会

相模川の河川敷にある「馬入水辺の楽校」で自然観察をします。
 日 時：月1回日曜日
 午前9時30分～11時30分
 募 集：30人

○星まつりを調べる会

星の石碑や星祭など天文と関係がある歴史民俗を調べます。
 日 時：月1回土曜日の午後
 募 集：20人

○お囃子研究会

祭ばやしの調査や太鼓の演奏を通して体験的に囃子太鼓を学びます。
 定例会：月1回土曜日
 午後3時30分～6時30分
 練習日：月2回金曜日
 午後5時30分～7時
 募 集：20人

○相模川の生い立ちを探る会

相模湾岸の地形や地層を観察しながら、大地の生い立ちを学びます。
 日 時：月1回土・日曜日
 午前9時～午後5時
 募 集：20人

○展示解説ボランティア

当番制で博物館の来館者へ展示の解説をします。
 定例会：月2回 第1第3木曜日
 午前9時30分～12時
 当番日：週1回
 午前9時30分～午後4時
 募 集：10人



平塚の古代を学ぶ会



星まつりを調べる会

申込方法（各会共通）

- 往復はがきに応募者の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号と希望する会の名称を記入し、博物館までお申込みください。
- お手数ですが一行事につき一通お送りください。
- 締切りは4月1日（必着）です。応募多数の場合は抽選となります。



石仏を調べる会



相模川の生い立ちを探る会

○民俗探訪会

相模湾の民俗をテーマに海と漁にちなむ神仏を調べて歩きます。
 日 時：月1回 第3水曜日
 午前10時～午後4時
 募 集：20人

○平塚の古代を学ぶ会

国庁模型の制作を目指して相模国府と古代の歴史を勉強します。
 日 時：月1回原則として日曜日
 午前10時～午後3時
 募 集：10人

○平塚の空襲と戦災を記録する会

平塚空襲に関する聞き取り調査、資料集の作成などを行います。
 日 時：月1回土曜日
 午後1時30分～4時30分
 募 集：10人

○石仏を調べる会

23年度は土屋地区の地蔵や道祖神を調べて石仏目録を刊行します。
 日 時：月2回 第2第4木曜日
 午前10時～午後4時
 募 集：10人

○裏打ちの会

博物館が所蔵する古文書の裏打ち作業をします。
 日 時：月1回 第3水曜日
 午前10時～午後3時
 募 集：5人

○地域史研究ゼミ

地域に残された古文書の輪読を通して地域史研究の方法を学びます。
 日 時：月1回土曜日
 午前10時～12時
 募 集：5人
 （ある程度古文書が読める方）

金目川をのぞいてみよう

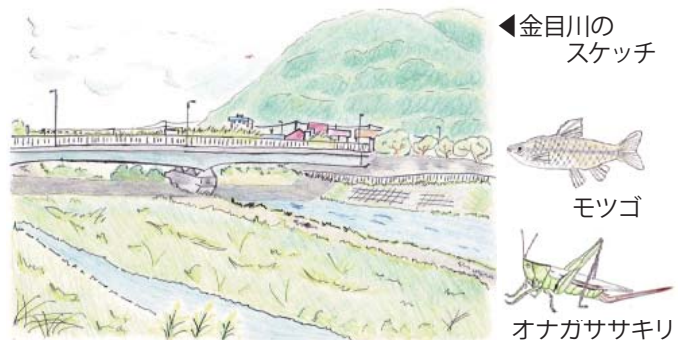
私たちの身の回りには様々な環境があり、川はその代表的な環境であると思われます。川というのは、昔から生活に欠かすことのできない、水のある重要な場所とされてきました。

川には上流、中流、下流で流れや底質に違いがあり、その中でも下流域とは川の水が海に流れ込む場所のことです。上流から供給される岩石や砂泥が堆積し、中州や土手、淀みなどがあり、また、海水が混ざるところでは、汽水域もあります。川幅が広く、川の流れのある流水域と、流れのない止水域があることから、下流域には特に多様な環境が形成されているといえます。

そこで私たちは、身近な河川である金目川の下流域において、生物がどのように生活しているのかを9ヶ月間調査し、実際に見つけることのできた種(昆虫、魚類、植物)の紹介と生態をポスターにまとめました。春・夏・秋と季節ごとに見られる植物や昆虫、止水域や流水域、川底が泥の場所

や石の場所など、環境によって住んでいる魚類が違いました。見つかった種の中には外来種もいました。今回の展示で身近な環境に少しでも興味を持ってもらえればと考えています。

展示には、ポスターの他に実際の標本、生物や風景のスケッチ、模型なども展示する予定です。また、ヨシやガマなどを用いた草花遊びや、クラフト作品の紹介をします。実際に金目川をのぞいてみてください。たくさんの発見ができると思います。(教養学部自然環境課程 入川聖司)



行事参加者募集

◎「体験！3Dデジタル宇宙」

最新の天文学の成果をもとに国立天文台で開発された立体デジタル宇宙ビューワー「MITAKA」を使って、地球から宇宙のはるかかなたまで飛び回りながら、最新の宇宙をながめます。

期 日：3月6日(日)
時 間：午前11時～11時30分、午後2時～2時30分
会 場：博物館講堂
参 加：自由
定 員：先着各30名(10分前から受付開始)

◎自然教室「春を探そう 2」

里山に訪れた春を探しに行きます。
日 時：3月26日(土) 午前9時30分～午後3時
場 所：土屋
定 員：15人(多数の場合抽選)
参 加：往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、3月16日(水)までにお申込みください。

◎ろばたばなし

内 容：民家のいろりばたで昔話を語ります。
日 時：3月20日(日) (1)午後1時20分 (2)午後3時
場 所：展示室1階「相模の家」
参 加：自由

◎第4回ひらつか囃子太鼓フェスティバル

神奈川県無形民俗文化財の小田原囃子など市内外から9つの祭ばやし団体が集まり、お囃子を演奏します。

日 時：3月26日(土)
時 間：午後1時～4時30分(12時30分開場)
会 場：平塚市民センター大ホール
入 場：無料

出 演：諏訪神社鼓南会(平塚市南原)
小田原囃子多古保存会(小田原市多古)
八幡囃子太鼓保存会(平塚市東八幡)
博物館太鼓連(平塚市)
二十四軒町若宮囃子保存会(平塚市平塚)
本宿雅組(平塚市豊田本郷)
中町囃子保存会(二宮町三宮)
田村ばやし保存会(平塚市田村)
長者町囃子保存会(大磯町大磯)

その他：お車は近隣の有料駐車場利用となります。

◎星を見る会「春の星たちを探そう」

日 時：3月31日(木) 午後7時～8時30分
場 所：科学教室・博物館屋上
参 加：自由(途中参加も可)
その他：雨天曇天時中止

3月

1	火			
2	水			
3	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室	
4	金	古文書講読会	講堂	
5	土	○星まつりを調べる会 地質調査会	南足柄市 科学教室	
6	日	水辺の楽校生きもの調べの会 ◎体験! 3Dデジタル宇宙	野 講堂	
7	月	休館日		
8	火			
9	水			
10	木	石仏を調べる会	特別研究室	
11	金	古文書講読会	講堂	
12	土	お囃子研究会 地質調査会	講堂 科学教室	
13	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂	
14	月	休館日		
15	火			
16	水	民俗探訪会 裏打ちの会	茅ヶ崎市 科学教室	
17	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室	
18	金	古文書講読会 古代生活実験室	講堂 科学教室	
19	土	相模川の生い立ちを探る会 ◎特別展示解説と深海相模湾映像上映	講堂 特展室・講堂	
20	日	◎ろばたばなし	相模の家	
21	月			
22	火	振替休館日		
23	水			
24	木	石仏を調べる会	特別研究室	
25	金	古文書講読会	講堂	
26	土	○自然教室「春を探そう2」 ◎第4回ひらつか囃子太鼓フェスティバル 地域史研究ゼミ 天体観察会 平塚の空襲と戦災を記録する会	野 市民センター 特別研究室 博物館屋上 特別研究室	
27	日	◎サイエンスセミナー	講堂	
28	月	休館日		
29	火			
30	水			
31	木	◎星を見る会「春の星たちを探そう」 天体観察会	博物館屋上	

寄贈品コーナー「平塚の城館」3月1日～5月8日 休演

4月

1	金	古文書講読会	講堂	
2	土			
3	日			
4	月	休館日		
5	火			
6	水			
7	木			
8	金	古文書講読会	講堂	
9	土	お囃子研究会	講堂	
10	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂	
11	月	休館日		
12	火	平塚地質調査会	工作室	
13	水			
14	木	石仏を調べる会	特別研究室	
15	金	古文書講読会	講堂	
16	土	古代生活実験室 星まつりを調べる会「ガイダンス」	科学教室 特別研究室	
17	日	相模川の生い立ちを探る会 ◎ろばたばなし	科学教室 相模の家	
18	月	休館日		
19	火			
20	水	裏打ちの会 民俗探訪会	科学教室 特別研究室	
21	木	平塚地質調査会	野	
22	金	古文書講読会	講堂	
23	土	○自然教室 地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会 天体観察会「ガイダンスと惑星」	特別研究室 特別研究室 科学教室・屋上	
24	日	水辺の楽校生きもの調べの会 平塚の遺跡を歩く「岡崎城と城所城」	野 市内	
25	月	休館日		
26	火			
27	水			
28	木	石仏を調べる会	特別研究室	
29	金			
30	土	◎星を見る会「土星と春の星座」	科学教室・屋上	

寄贈品コーナー「新春資料展(自然)」4月1日～5月8日 休演
春期特別展「深海から生まれた湘南」3月19日～5月8日

○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

展 示

☆春期特別展「深海から生まれた湘南」
 湘南の誕生物語を陸域と海域の資料から時代を追って紹介します。近年得られた深海相模湾に関する映像や実物試料を公開し、相模湾と湘南地域の地球科学的な関連を考えます。
 会期: 3月19日(土)～5月8日(日)
 ◎特別展示解説と深海相模湾映像上映
 日時: 3月19日(土) 午後1時～3時
 会場: 特別展示室と講堂 参加: 自由
 ◎サイエンスセミナー「伊豆弧から生まれた湘南」
 日時: 3月27日(日) 午後1時～5時
 会場: 講堂 参加: 自由

☆寄贈品コーナー
 「平塚の城館」
 内容: 平塚市内の城と館を紹介します。
 会期: 3月1日(火)～3月30日(水)
 「新春資料展(自然)」
 内容: 22年度に採集・寄贈された生物・地質・天文部門の新資料を紹介します。
 会期: 4月1日(金)～4月27日(水)
 *プラネタリウム休演のお知らせ
 投影機更新に伴うプラネタリウム改修工事のため、5月中旬までプラネタリウムを休演します。